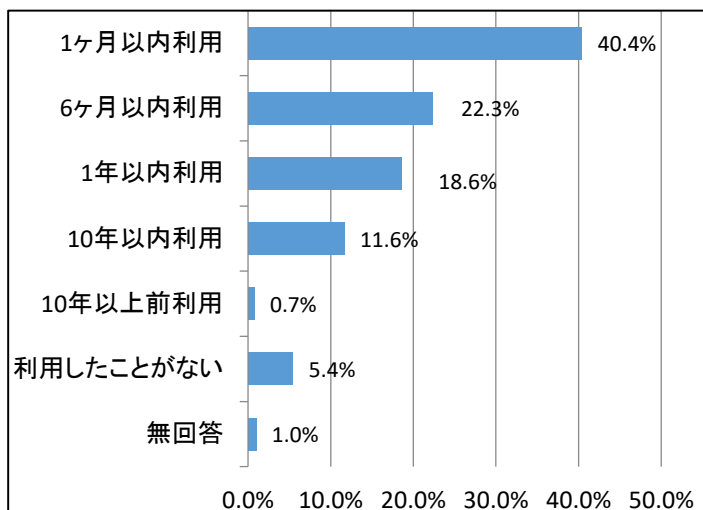


Ⅲ 市政アンケート結果（②市民意識調査編）

1 市民サービスについて

問10 市役所 行政局を利用したことはあるか

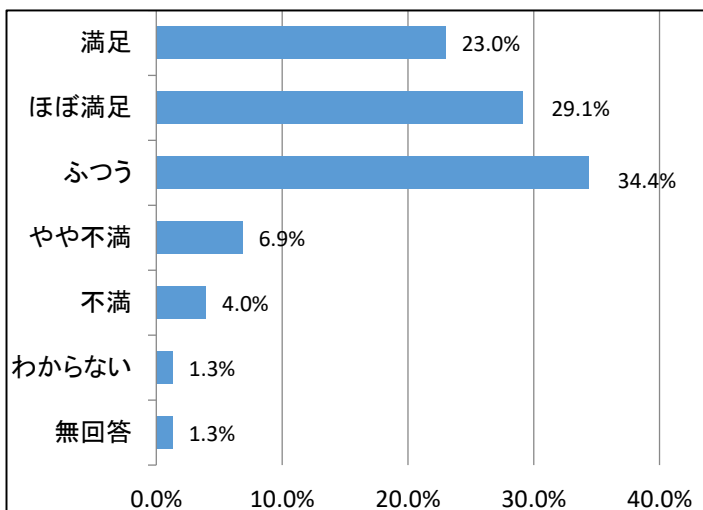
回答内容	回答人数	割合
1ヶ月以内利用	163人	40.4%
6ヶ月以内利用	90人	22.3%
1年以内利用	75人	18.6%
10年以内利用	47人	11.6%
10年以上前利用	3人	0.7%
利用したことがない	22人	5.4%
無回答	4人	1.0%



問10で「利用した」と答えた方へ、市職員の対応

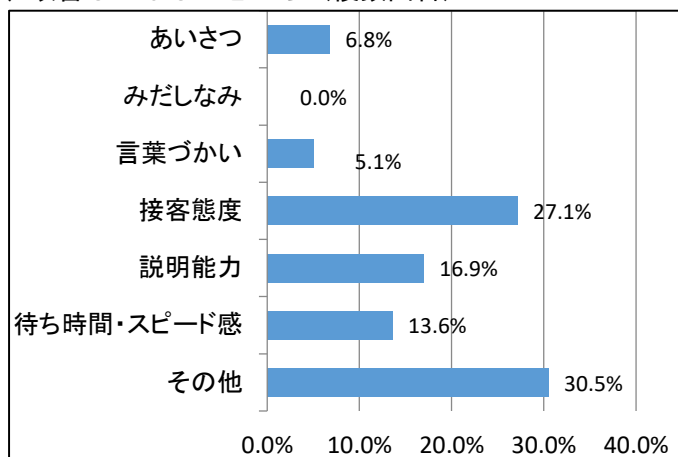
問11 市職員の対応

回答内容	回答人数	割合
満足	87人	23.0%
ほぼ満足	110人	29.1%
ふつう	130人	34.4%
やや不満	26人	6.9%
不満	15人	4.0%
わからない	5人	1.3%
無回答	5人	1.3%



問11-① 「問11」で「やや不満」「不満」と答えた方へ、改善してほしいところ（複数回答）

回答内容	回答人数	割合
あいさつ	4人	6.8%
みだしなみ	0人	0.0%
言葉づかい	3人	5.1%
接客態度	16人	27.1%
説明能力	10人	16.9%
待ち時間・スピード感	8人	13.6%
その他	18人	30.5%



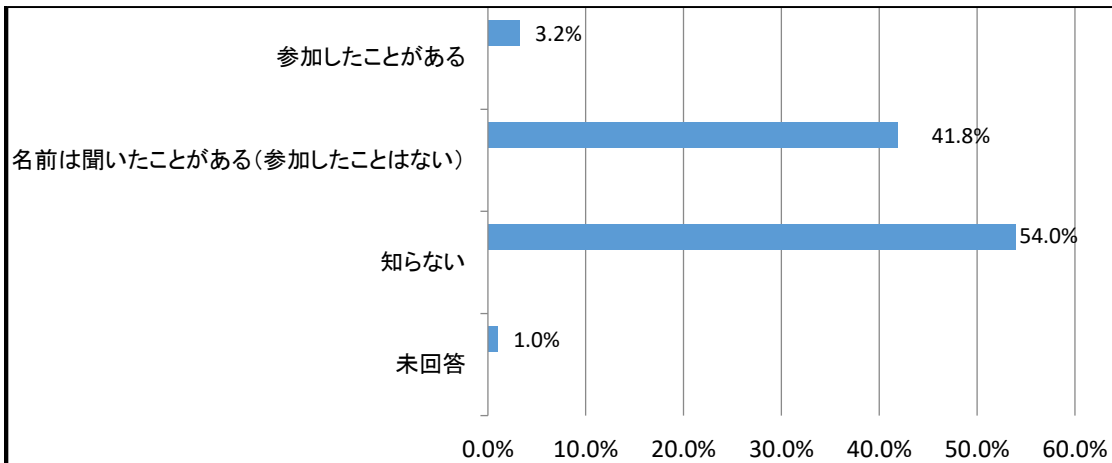
問11-① その他（記述）

- ・ 行政局に書類を提出しても、船引に電話で確認してからでないと話を進められず、時間がかかる。そのため、直接船引に行って提出した方がよいと感じることがある。
- ・ 子ども関係の書類について、詳しい人が少ないと感じる。

2 たむら市民大学たまりについて

問12 たむら市民大学たまりの認知度

回答内容	回答人数	割合
参加したことがある	13人	3.2%
名前は聞いたことがある（参加したことはない）	169人	41.8%
知らない	218人	54.0%
未回答	4人	1.0%



問13 たむら市民大学で学んでみたい講座（自由記述）

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・書道 ・リンパマッサージ ・ギター ・ハンドメイド ・ピラティス ・編み物講座 ・刺し子講座 ・お菓子作り講座 ・中学受験対策講座 ・手話 ・編み物講座 | <ul style="list-style-type: none"> ・竹細工 ・しめ縄作り ・ドローンパイロット養成講座、 ・花、木の育て方。 ・茶道、華道 ・防災士の資格の講座 ・英会話 ・カウンセラー講座 ・料理、親子でお菓子作り ・歌唱 ・パソコン |
|---|---|

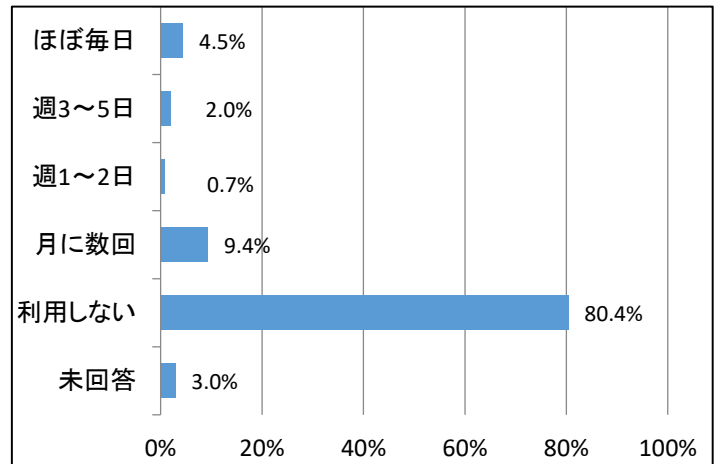
問13-① たむら市民大学で教えてみたい講座（自由記述）

- ・ガーデニング
- ・福祉制度
- ・後見制度講座
- ・Windows講座
- ・マナー講座
- ・お菓子教室

3 公共交通について

問14 公共交通機関の利用頻度について

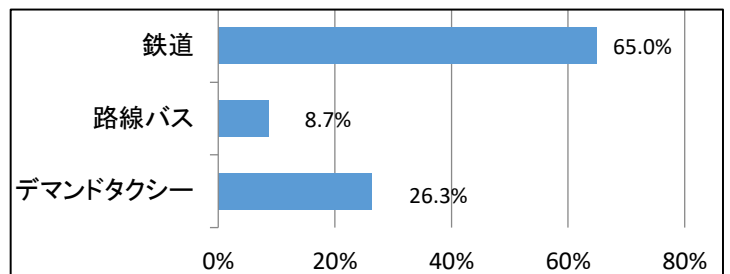
回答内容	回答人数	割合
ほぼ毎日	18人	4.5%
週3~5日	8人	2.0%
週1~2日	3人	0.7%
月に数回	38人	9.4%
利用しない	325人	80.4%
未回答	12人	3.0%



問14で「利用している」と回答した方

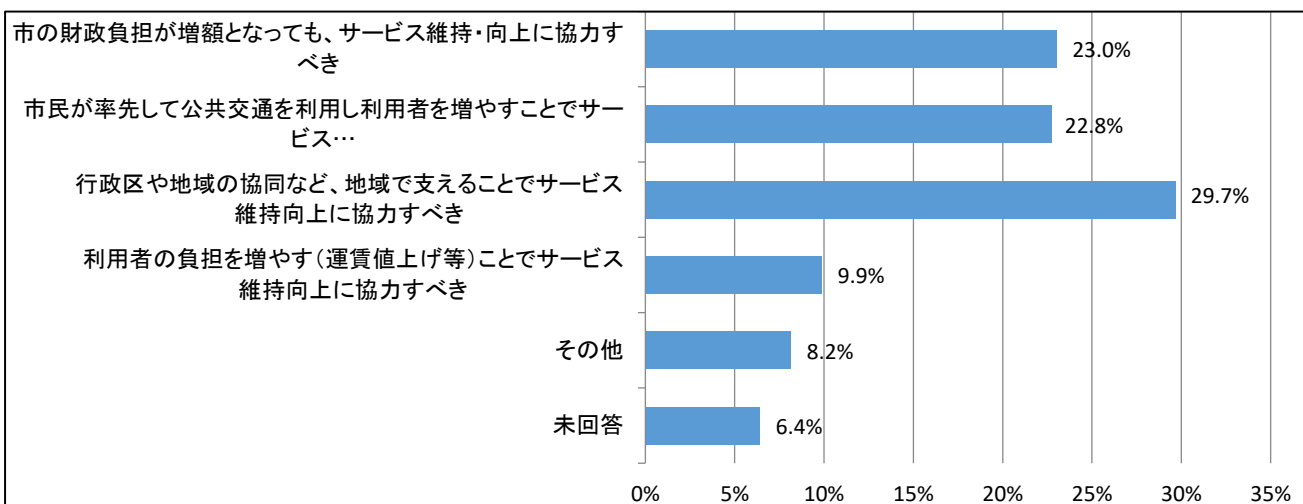
問14-① 利用している公共交通機関について

回答内容	回答人数	割合
鉄道	52人	65.0%
路線バス	7人	8.7%
デマンドタクシー	21人	26.3%



問15 公共交通に対する考えについて

回答内容	回答人数	割合
市の財政負担が増額となっても、サービス維持・向上に協力すべき	93人	23.0%
市民が率先して公共交通を利用し利用者を増やすことでサービス維持向上に協力すべき	92人	22.8%
行政区や地域の協同など、地域で支えることでサービス維持向上に協力すべき	120人	29.7%
利用者の負担を増やす(運賃値上げ等)ことでサービス維持向上に協力すべき	40人	9.9%
その他	33人	8.2%
未回答	26人	6.4%



問15 その他(記述)

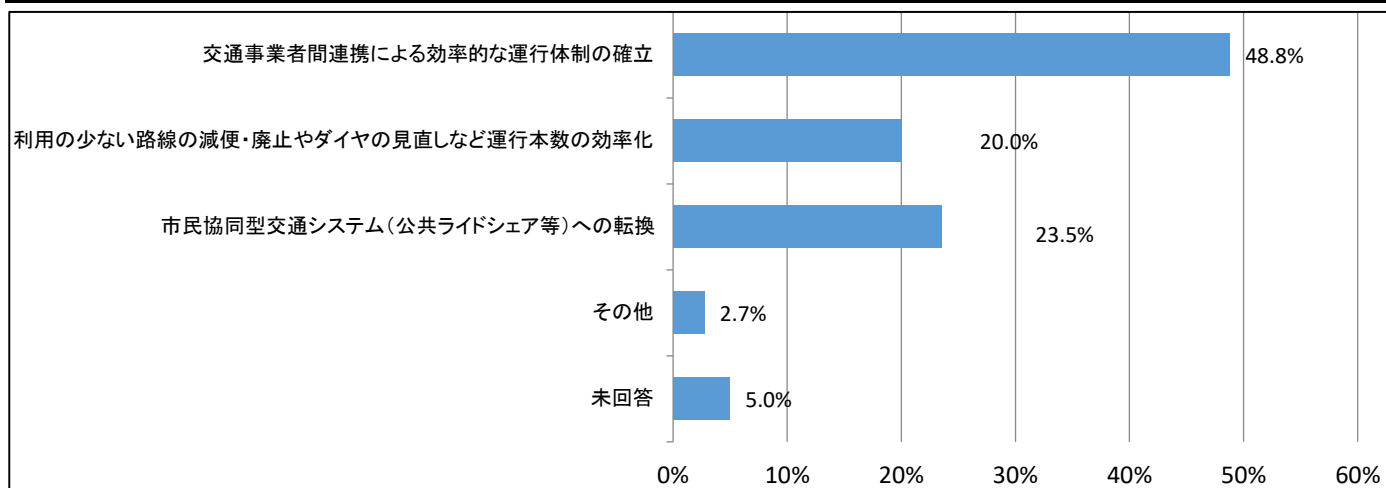
- ・公共交通の便数や時間帯が合わず、行きたい場所にも行きにくい。
- ・自動車の方が便利で利用者が少ない。
- ・公共交通の維持・拡充は、財政負担や利用者負担の増加につながるため難しい。
- ・現状のままでは、便の見直しをしても利用者増につながらない可能性がある。
- ・公共交通が使いづらい地域に住んでいる。
- ・利用者が少ないなら、現状維持でよいと考える。
- ・Suicaを全駅で使えるようにしてほしい。
- ・公共交通で行ける場所を増やしてほしい。
- ・バス料金を下げてほしい。
- ・年金生活者の交通費を免除してほしい。
- ・利用者の多い日時に合わせて運行してほしい。
- ・鉄道は自転車を載せやすくし、地域の魅力を活かした集客を考えてほしい。

問16 将来の公共交通に対する考えについて

回答内容	回答人数	割合
交通事業者間連携による効率的な運行体制の確立	197人	48.8%
利用の少ない路線の減便・廃止やダイヤの見直しなど運行本数の効率化	81人	20.0%
市民協同型交通システム(公共ライドシェア等)への転換	95人	23.5%
その他	11人	2.7%
未回答	20人	5.0%

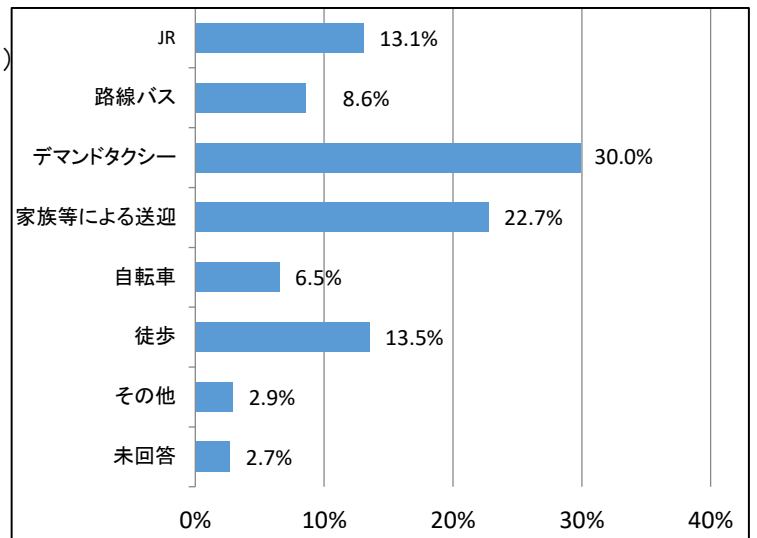
問16 その他(記述)

- ・公共ライドシェアなど、市民協働型の交通への転換を考えるべき。
- ・市役所手続きの集約や商業施設との連携など、利用しやすくなる仕組みが必要。
- ・車を持たない人向けに、高齢者送迎やタクシーチケット補助へ重点投資する方が現実的。
- ・ライドシェアはトラブルが心配。
- ・公共交通は縮小・廃止が進む可能性があり、高齢者施設との連携など、人を運ぶ以外の付加価値が必要。



問17 免許返納した際の交通手段について（複数回答）

回答内容	回答人数	割合
JR	58人	13.1%
路線バス	38人	8.6%
デマンドタクシー	133人	30.0%
家族等による送迎	101人	22.7%
自転車	29人	6.5%
徒歩	60人	13.5%
その他	13人	2.9%
未回答	12人	2.7%



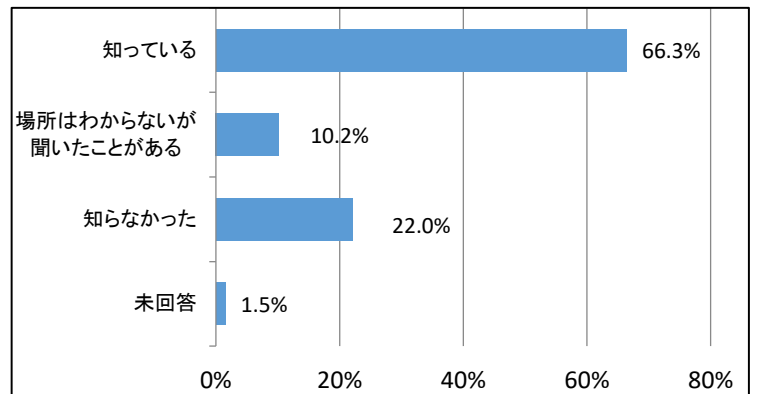
問17 その他(記述)

記述回答なし。

4 田村スマートインターチェンジについて

問18 田村スマートインターチェンジの認知度

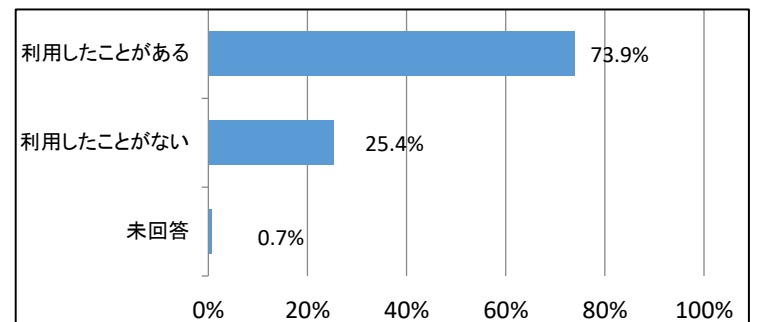
回答内容	回答人数	割合
知っている	268人	66.3%
場所はわからないが聞いたことがある	41人	10.2%
知らなかった	89人	22.0%
未回答	6人	1.5%



問18で「知っている」と答えた方へ

問18-① 田村スマートインターチェンジの利用

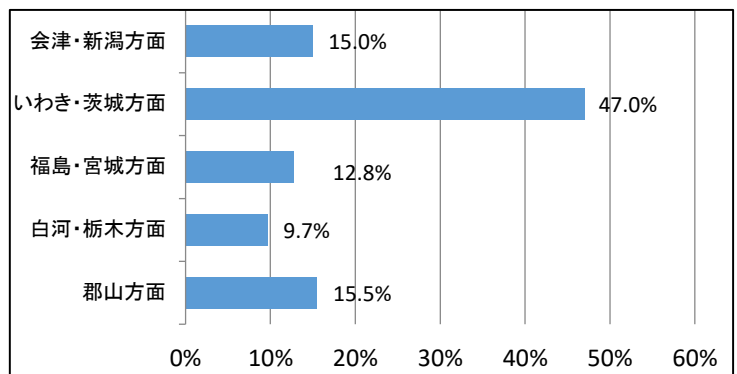
回答内容	回答人数	割合
利用したことがある	198人	73.9%
利用したことがない	68人	25.4%
未回答	2人	0.7%



問18-①で「利用したことがある」と回答した方へ

問19 スマートインターの利用方面(複数回答)

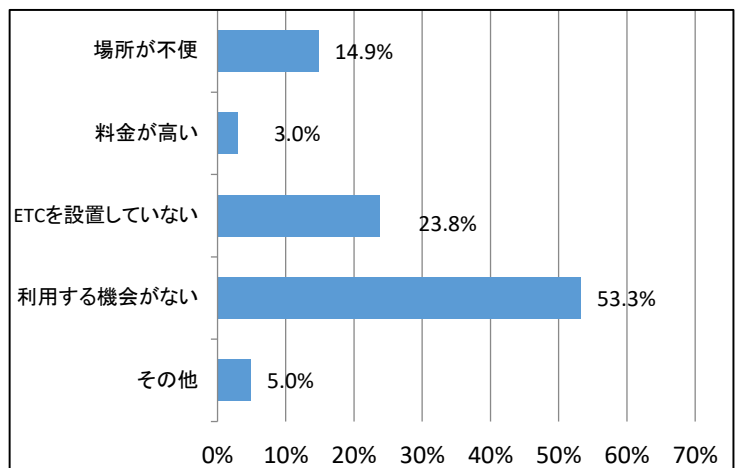
回答内容	回答人数	割合
会津・新潟方面	48人	15.0%
いわき・茨城方面	151人	47.0%
福島・宮城方面	41人	12.8%
白河・栃木方面	31人	9.7%
郡山方面	50人	15.5%



問18-①で「利用したことがない」と回答した方へ

問20 スマートインターを利用しない理由(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
場所が不便	15人	14.9%
料金が低い	3人	3.0%
ETCを設置していない	24人	23.8%
利用する機会がない	54人	53.3%
その他	5人	5.0%



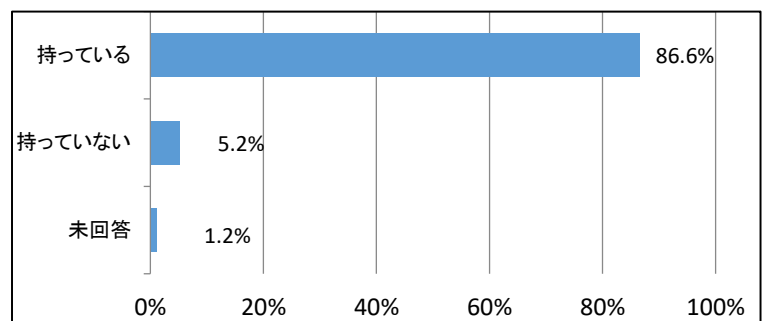
問20 その他(記述)

記述回答なし

5 マイナンバーカードについて

問21 マイナンバーカードを持っているか

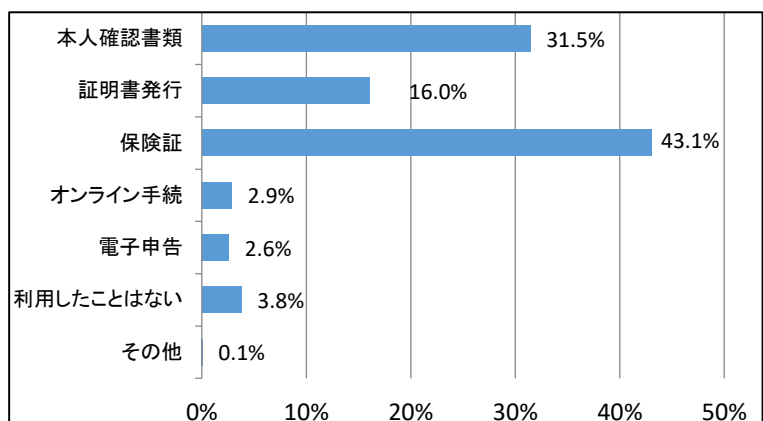
回答内容	回答人数	割合
持っている	378人	86.6%
持っていない	21人	5.2%
未回答	5人	1.2%



問21で「持っている」と答えた方へ

問21-① マイナンバーカードを利用した目的(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
本人確認書類	206人	31.5%
証明書発行	105人	16.0%
保険証	282人	43.1%
オンライン手続	19人	2.9%
電子申告	17人	2.6%
利用したことはない	25人	3.8%
その他	1人	0.1%



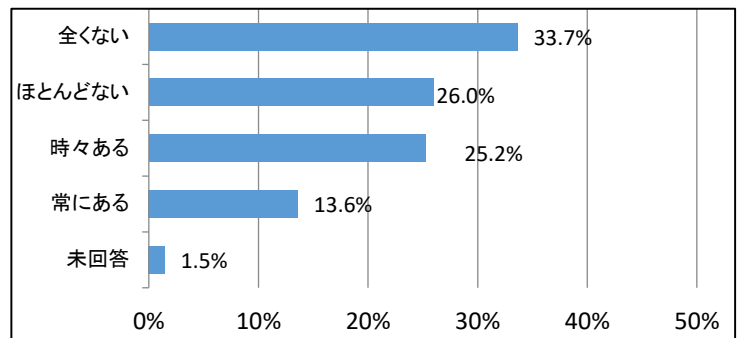
問21-①その他記述

記述回答なし。

6 孤独・孤立について

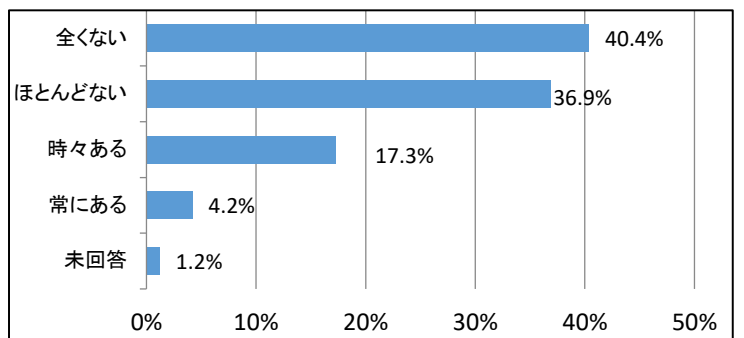
問22 人付き合いがないと感じるかについて

回答内容	回答人数	割合
全くない	136人	33.7%
ほとんどない	105人	26.0%
時々ある	102人	25.2%
常にある	55人	13.6%
未回答	6人	1.5%



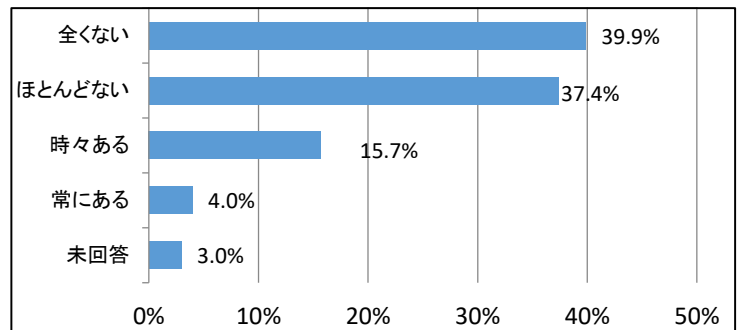
問23 取り残されていると感じるかについて

回答内容	回答人数	割合
全くない	163人	40.4%
ほとんどない	149人	36.9%
時々ある	70人	17.3%
常にある	17人	4.2%
未回答	5人	1.2%



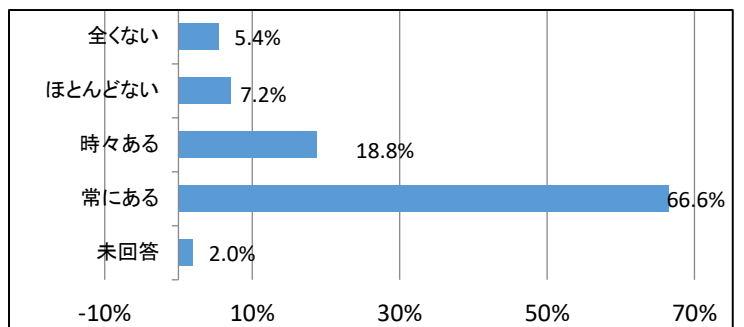
問24 他の人たちから孤立しているかについて

回答内容	回答人数	割合
全くない	161人	39.9%
ほとんどない	151人	37.4%
時々ある	64人	15.7%
常にある	16人	4.0%
未回答	12人	3.0%



問25 あなたにとって安心できる場所があるかについて

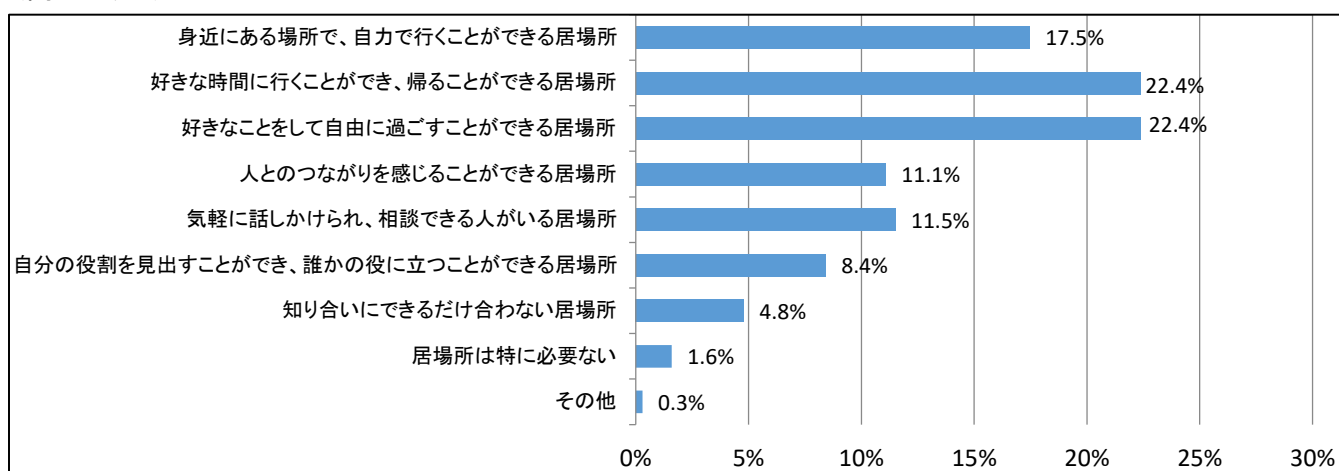
回答内容	回答人数	割合
全くない	22人	5.4%
ほとんどない	29人	7.2%
時々ある	76人	18.8%
常にある	269人	66.6%
未回答	8人	2.0%



問26 どのような居場所が欲しいかについて(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
身近にある場所で、自力で行くことができる居場所	164人	17.5%
好きな時間に行くことができ、帰ることができる居場所	210人	22.4%
好きなことをして自由に過ごすことができる居場所	210人	22.4%
人とのつながりを感じることができる居場所	104人	11.1%
気軽に話しかけられ、相談できる人がいる居場所	108人	11.5%
自分の役割を見出すことができ、誰かの役に立つことができる居場所	79人	8.4%
知り合いにできるだけ合わない居場所	45人	4.8%
居場所は特に必要ない	15人	1.6%
その他	4人	0.3%

(問26グラフ)



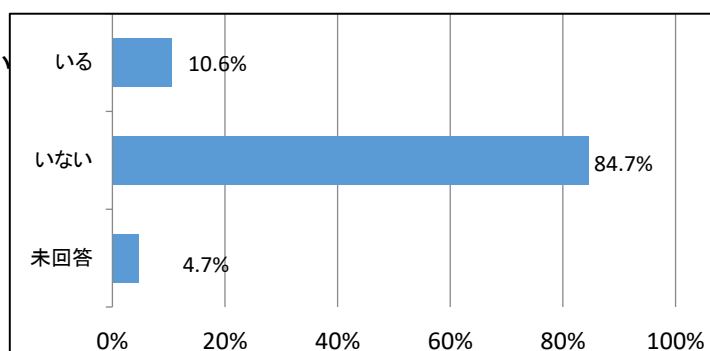
問26 その他記述

- ・山間部ではなく、東京のような都会に住むほうがよいのではないかと。
- ・近所の人が集まって交流できる場所がほしい。

7 ひきこもりについて

問27 自身を含め、親族・知り合いにひきこもりがいるかについて

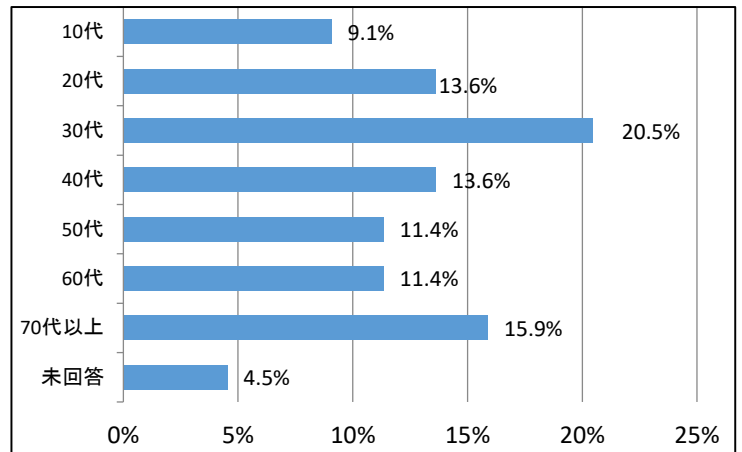
回答内容	回答人数	割合
いる	43人	10.6%
いない	342人	84.7%
未回答	19人	4.7%



問27で「いる」と答えた方へ

問27-① 年齢は(複数回答)

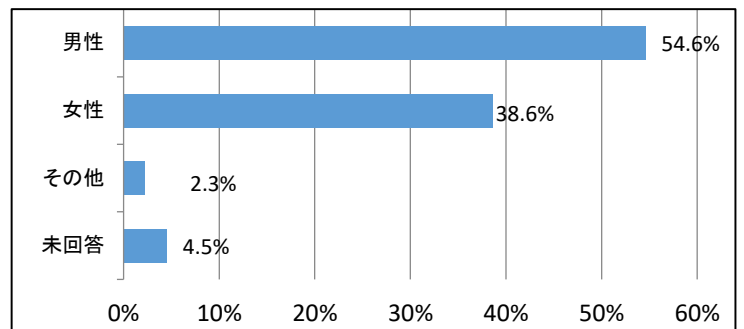
回答内容	回答人数	割合
10代	4人	9.1%
20代	6人	13.6%
30代	9人	20.5%
40代	6人	13.6%
50代	5人	11.4%
60代	5人	11.4%
70代以上	7人	15.9%
未回答	2人	4.5%



問27で「いる」と答えた方へ

問27-② 性別は(複数回答)

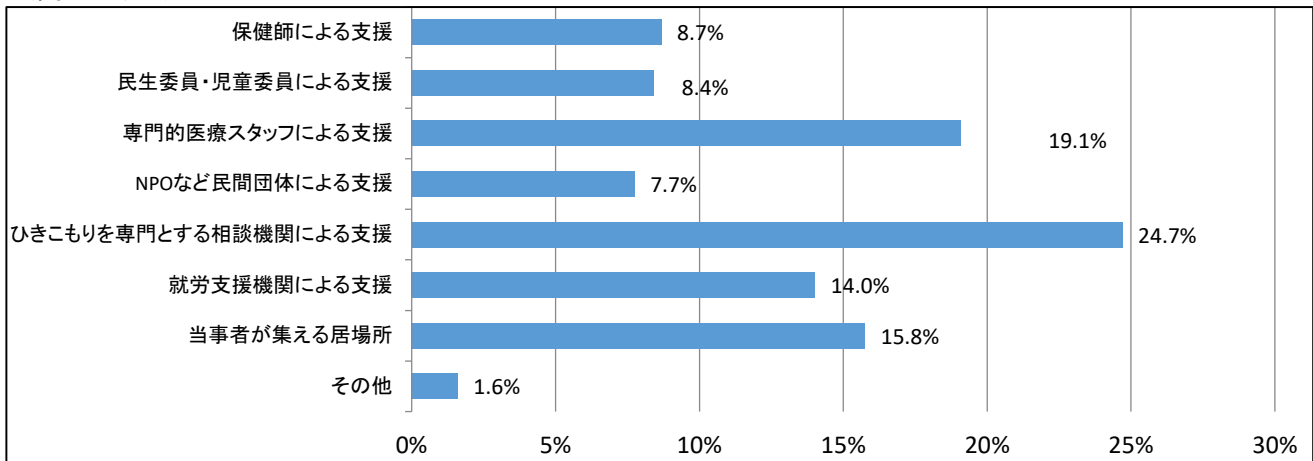
回答内容	回答人数	割合
男性	24人	54.6%
女性	17人	38.6%
その他	1人	2.3%
未回答	2人	4.5%



問28 引きこもりの方に対して必要な支援について(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
保健師による支援	65人	8.7%
民生委員・児童委員による支援	63人	8.4%
専門的医療スタッフによる支援	143人	19.1%
NPOなど民間団体による支援	58人	7.7%
ひきこもりを専門とする相談機関による支援	185人	24.7%
就労支援機関による支援	105人	14.0%
当事者が集える居場所	118人	15.8%
その他	12人	1.6%

(問28グラフ)



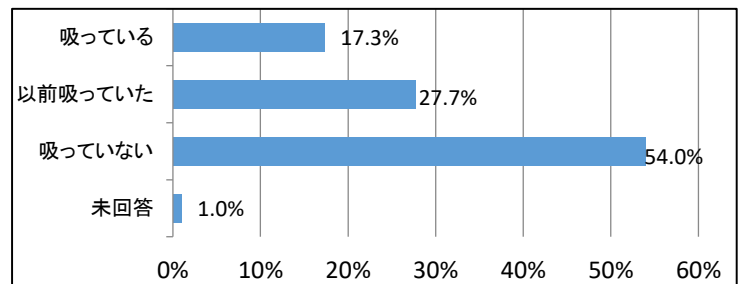
問28 その他(記述)

- ・短時間でも人との接触や居場所、仲間づくりが社会参加につながる。
- ・話し相手がないことで、現実認識が偏る人が多い。
- ・人と会わずに仕事できる施設が必要。
- ・引きこもりの原因となる人間関係などを解決できる支援が必要。
- ・引きこもりの複数の理由を整理し、存在意義や価値を見いだせる場があるとよい。
- ・必要とされている実感を持てるよう、時間をかけて歩み寄ることが必要。
- ・支援は不要。
- ・支援は難しい。

8 受動喫煙防止について

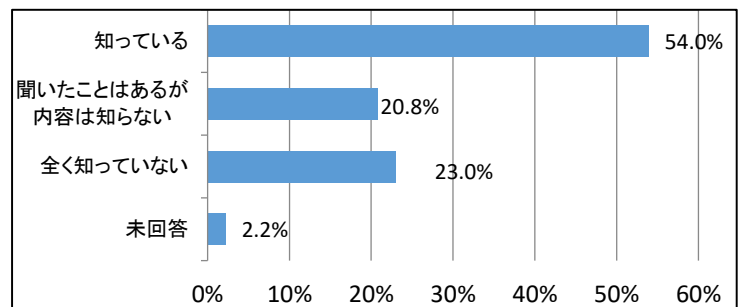
問29 喫煙の有無について

回答内容	回答人数	割合
吸っている	70人	17.3%
以前吸っていた	112人	27.7%
吸っていない	218人	54.0%
未回答	4人	1.0%



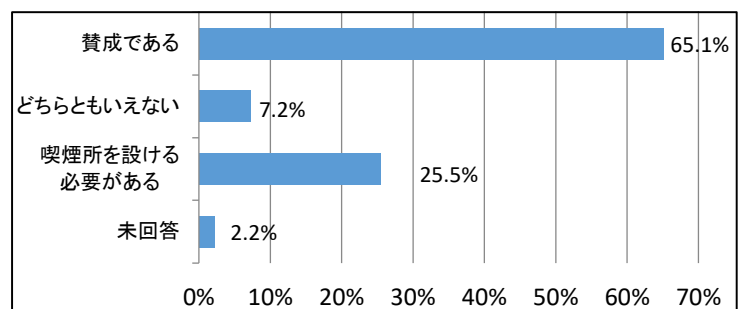
問30 「受動喫煙の防止に関する条例」の認知度について

回答内容	回答人数	割合
知っている	218人	54.0%
聞いたことはあるが内容は知らない	84人	20.8%
全く知らない	93人	23.0%
未回答	9人	2.2%



問31 公共施設の全面禁煙方針について

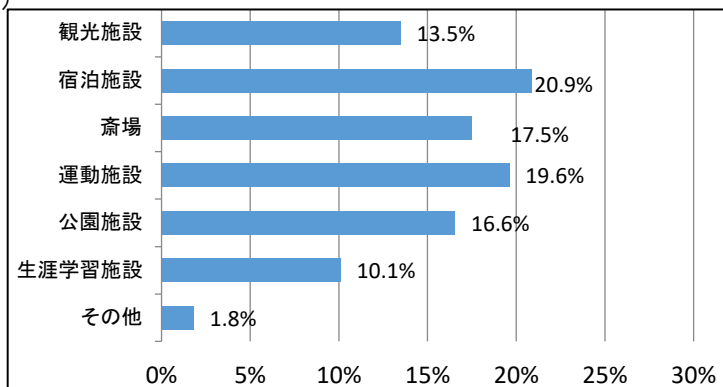
回答内容	回答人数	割合
賛成である	263人	65.1%
どちらともいえない	29人	7.2%
喫煙所を設ける必要がある	103人	25.5%
未回答	9人	2.2%



問31で「喫煙所を設ける必要がある」と答えた方へ

問31-① 分煙環境が望まれる施設について(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
観光施設	44人	13.5%
宿泊施設	68人	20.9%
斎場	57人	17.5%
運動施設	64人	19.6%
公園施設	54人	16.6%
生涯学習施設	33人	10.1%
その他	6人	1.8%

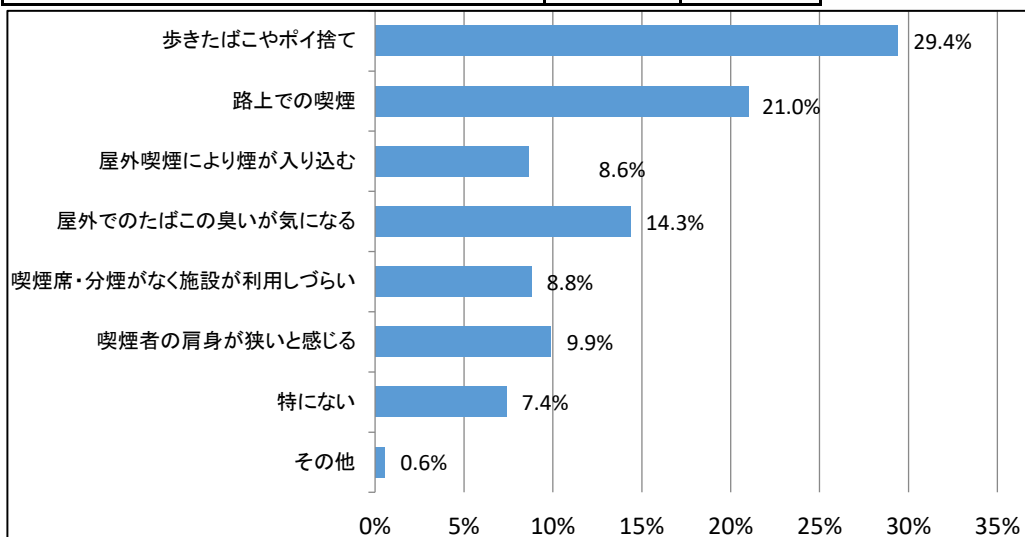


問31-① その他(記述)

- ・病院。
- ・全ての公共施設。
- ・喫煙者と非喫煙者が共存出来るように分煙をして欲しい。喫煙場所がないから吸い殻のポイ捨てが多いのではないかな。

問32 「喫煙者・非喫煙者」として感じることに(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
歩きたばこやポイ捨て	211人	29.4%
路上での喫煙	151人	21.0%
屋外喫煙により煙が入り込む	62人	8.6%
屋外でのたばこの臭いが気になる	103人	14.3%
喫煙席・分煙がなく施設が利用しづらい	63人	8.8%
喫煙者の肩身が狭いと感じる	71人	9.9%
特にない	53人	7.4%
その他	4人	0.6%



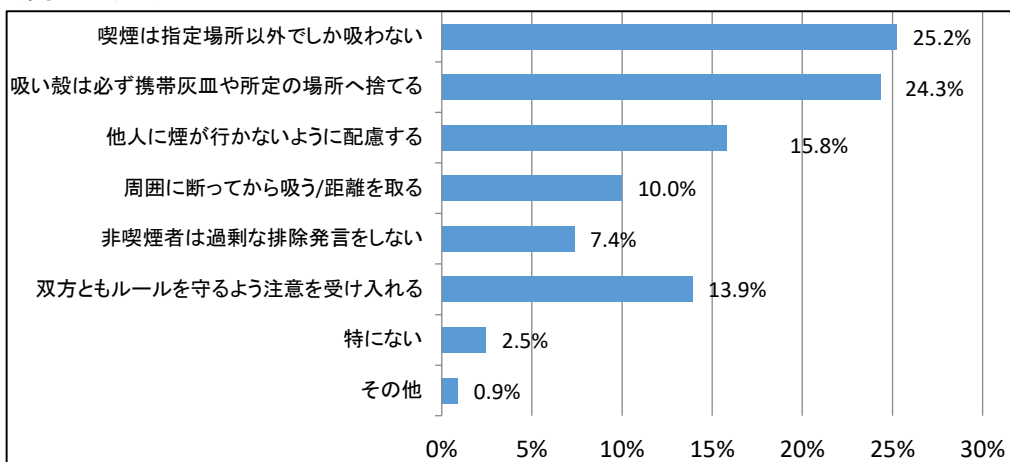
問32 その他(記述)

- ・道路工事などの公共工事をしている人がタバコのポイ捨てをしている姿を良く見る。
- ・受動喫煙が気になる。
- ・喫煙ブースが少ない。
- ・同居者の喫煙で受動喫煙になる。

問33 喫煙者・非喫煙者双方に求めたい配慮について

回答内容	回答人数	割合
喫煙は指定場所以外でしか吸わない	278人	25.2%
吸い殻は必ず携帯灰皿や所定の場所へ捨てる	268人	24.3%
他人に煙が行かないように配慮する	174人	15.8%
周囲に断ってから吸う/距離を取る	110人	10.0%
非喫煙者は過剰な排除発言をしない	81人	7.4%
双方ともルールを守るよう注意を受け入れる	153人	13.9%
特にない	27人	2.5%
その他	10人	0.9%

(問33グラフ)



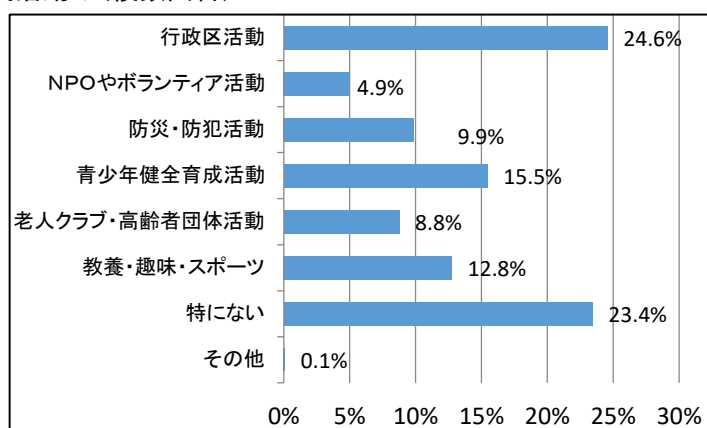
問33 その他記述

- ・喫煙者を一概に悪いとは思っていない。
- ・喫煙者が周囲に気を配り、喫煙場所を限定すべきだと思う。
- ・吸い殻の路上投棄はモラルがなく、やめるべきだ。

9 地域活動について

問34 現在、あるいは過去に参加したことがある地域・市民活動は(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
行政区活動	154人	24.6%
NPOやボランティア活動	31人	4.9%
防災・防犯活動	62人	9.9%
青少年健全育成活動	97人	15.5%
老人クラブ・高齢者団体活動	55人	8.8%
教養・趣味・スポーツ	80人	12.8%
特にない	147人	23.4%
その他	1人	0.1%

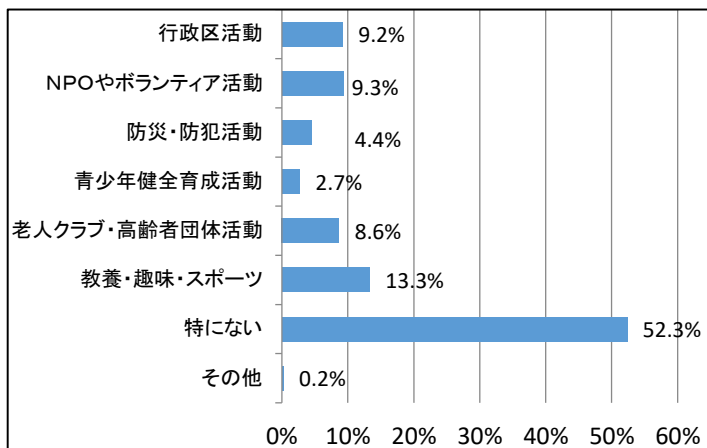


問34 その他記述

記述回答無し。

問35 今後参加してみたい地域・市民活動は(複数回答)

回答内容	回答人数	割合
行政区活動	39人	9.2%
NPOやボランティア活動	40人	9.3%
防災・防犯活動	19人	4.4%
青少年健全育成活動	11人	2.7%
老人クラブ・高齢者団体活動	37人	8.6%
教養・趣味・スポーツ	57人	13.3%
特にない	224人	52.3%
その他	1人	0.2%



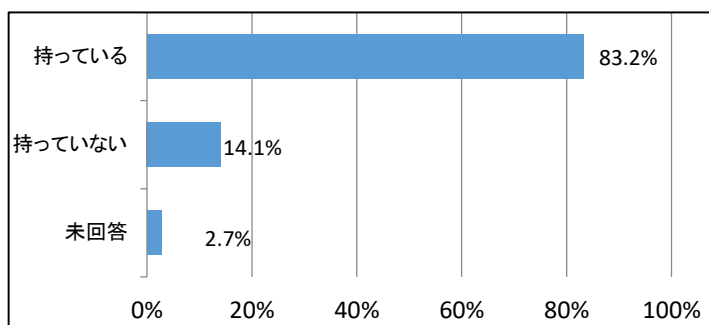
問35 その他記述

記述回答無し。

10 スマートフォンについて

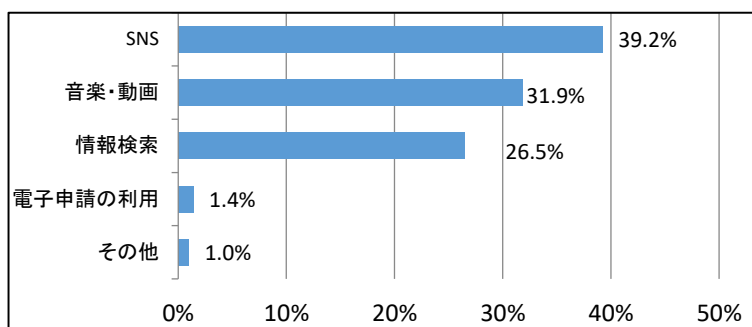
問36 スマートフォンの所有について

回答内容	回答人数	割合
持っている	336人	83.2%
持っていない	57人	14.1%
未回答	11人	2.7%



問37 スマートフォンの主な利用目的について

回答内容	回答人数	割合
SNS	80人	39.2%
音楽・動画	65人	31.9%
情報検索	54人	26.5%
電子申請の利用	3人	1.4%
その他	2人	1.0%

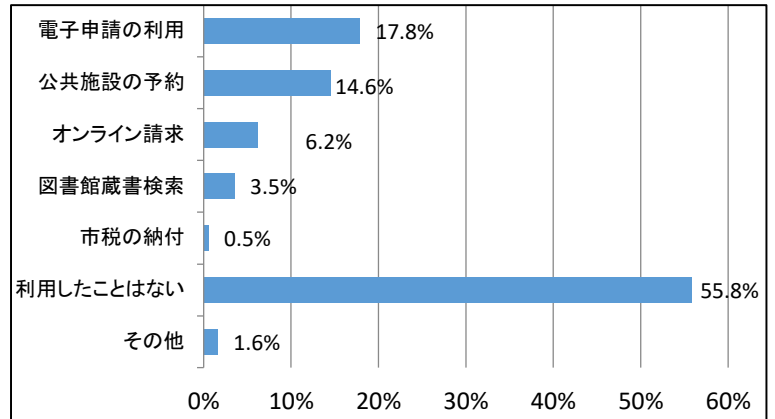


問37 その他記述

・小説。
・選択肢全て。

問38 スマートフォンで利用したことのある行政サービスについて

回答内容	回答人数	割合
電子申請の利用	66人	17.8%
公共施設の予約	54人	14.6%
オンライン請求	23人	6.2%
図書館蔵書検索	13人	3.5%
市税の納付	2人	0.5%
利用したことはない	206人	55.8%
その他	6人	1.6%



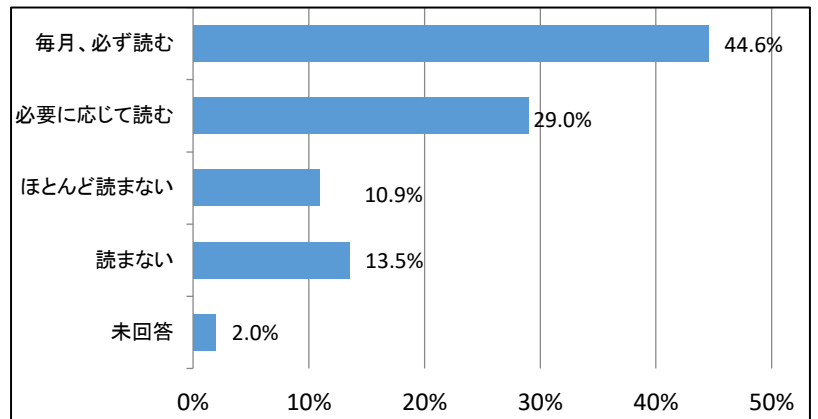
問38 その他記述

記述回答なし。

11 たむら市政だよりについて

問39 たむら市政だよりを読んでいるか

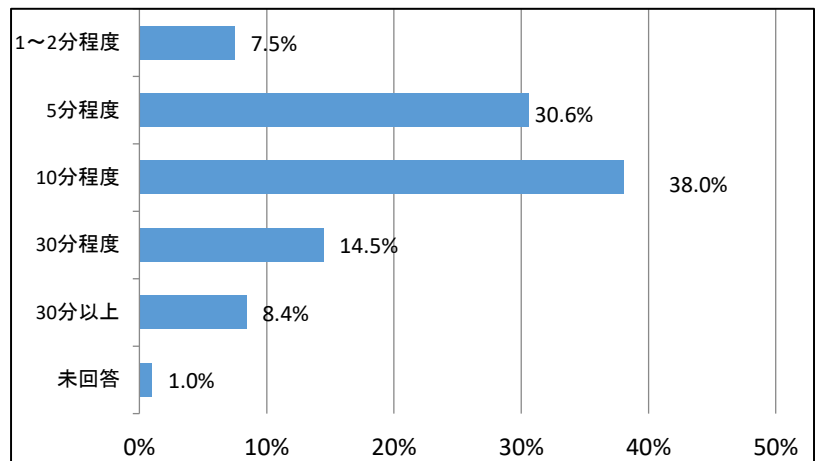
回答内容	回答人数	割合
毎月、必ず読む	180人	44.6%
必要に応じて読む	117人	29.0%
ほとんど読まない	44人	10.9%
読まない	55人	13.5%
未回答	8人	2.0%



問39で読むと答えた方へ

問40 たむら市政だよりを読む時間

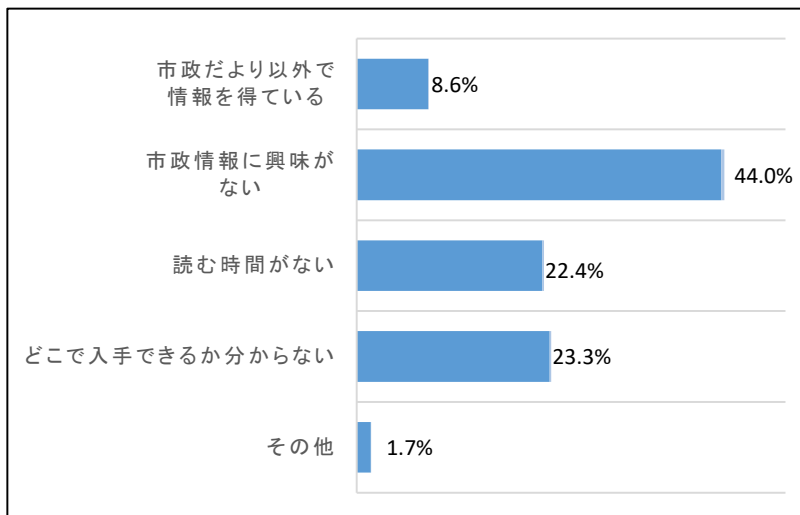
回答内容	回答人数	割合
1～2分程度	22人	7.5%
5分程度	91人	30.6%
10分程度	113人	38.0%
30分程度	43人	14.5%
30分以上	25人	8.4%
未回答	3人	1.0%



問40で読まないと答えた方へ

問41 たむら市政だよりを読まない理由

回答内容	回答人数	割合
市政だより以外で情報を得ている	10人	8.6%
市政情報に興味がない	51人	44.0%
読む時間がない	26人	22.4%
どこで入手できるか分からない	27人	23.3%
その他	2人	1.7%



問41 その他記述

記述回答なし。

問42 取り上げてほしい内容・不必要な内容

取り上げてほしい内容

- ・字を大きくし、分かりやすくお知らせしてほしい。
- ・市政に関するQ&Aを載せてほしい。
- ・市民病院や学校教育の情報を知りたい。
- ・市で活躍している人の特集がほしい。
- ・店・観光・イベントなどの地域情報をもっと増やしてほしい。
- ・財政の使い道をもっと詳しく知りたい。
- ・子ども向けのコーナーがあるとよい。
- ・市内の福祉・障がい者施設を紹介してほしい。
- ・地区の情報を載せてほしい。
- ・おいしい店や季節の料理、道路工事の情報がほしい。
- ・ごみ処理ルールを毎回取り上げてほしい。
- ・地域おこしや高齢者の交流状況を知りたい。
- ・野球やソフトボールの大会結果も載せてほしい。
- ・保育所・幼稚園・小中学校での子どもの活動を詳しく紹介してほしい。
- ・高齢者サービスの情報がほしい。

不必要な内容

- ・市政だよりは希望者配布にし、他はネットで情報提供してはどうか。
- ・このアンケートで改善した実感がない。
- ・高校の情報がほしい。
- ・今の市政だよりは読みやすいが、ページ数が多いので、レイアウトを工夫して減らし、印刷費や紙代を削減してほしい。

9 その他

問43 生活の中での困りごと（自由記載） 掲載無し

問44 市政運営についての意見・要望（自由記載） 掲載無し